

社会資本総合整備計画 社会資本整備総合交付金

令和03年10月29日

計画の名称	都市基盤となる骨格道路等整備（2期）												
計画の期間	平成28年度～令和02年度（5年間）										重点配分対象の該当		
交付対象	広島市												
計画の目標	広島都市圏における都市基盤となる骨格道路の整備を行い、都心及び拠点地区相互を連絡し、都市内交通の円滑化や都市の防災機能の向上を図ることにより、快適で安全な市街地形成を促進する。												
全体事業費（百万円）	合計（A+B+C+D）	5,148	A	5,148	B	0	C	0	D	0	効果促進事業費の割合C / (A+B+C+D)	0	%

番号	計画の成果目標（定量的指標）			
	定量的指標の定義及び算定式	定量的指標の現況値及び目標値		
		当初現況値	中間目標値	最終目標値
		(H26末)	(H30末)	(H32末)
1	拠点間の所要時間を6分短縮させる。 拠点間の所要時間 (拠点間の所要時間) = (古市地区から口田地区までの平均所要時間) + (中山地区から戸坂地区までの平均所要時間)	24分	22分	18分
2	地域における交通事故件数を現況より減少させる。 地域における交通事故件数 (地域における交通事故件数) = (中筋地区の年間の交通事故件数) + (温品地区の年間の交通事故件数)	88件	88件	88件

備考等	個別施設計画を含む	-	国土強靭化を含む	-	定住自立圏を含む	-	連携中枢都市圏を含む	-	流域水循環計画を含む	-	地域再生計画を含む	-
定量的指標「地域における交通事故件数」の中間目標値と最終目標値は、現況より減少としている。												

A 基幹事業																			
基幹事業（大）	番号	事業	地域	交付	直接	事業者	種別1	種別2	要素となる事業名 (事業箇所)	事業内容 (延長・面積等)	市区町村名/ 港湾・地区名	事業実施期間（年度）					全体事業費 (百万円)	費用 便益比	個別施設計画 策定状況
		種別	種別	対象	間接							H28	H29	H30	H31	R02			
一体的に実施することにより期待される効果																			
備考																			
道路事業	A01-001	街路	一般	広島市	直接	広島市	S街路	改築	中筋温品線	道路改良 L=2.1km	広島市	■	■	■	■	■	3,578	—	
	A01-002	街路	一般	広島市	直接	広島市	S街路	改築	矢賀大州線ほか1路線	道路改良 L=1.0km	広島市	■	■	■	■	■	277	—	
	A01-003	街路	一般	広島市	直接	広島市	S街路	改築	吉島観音線ほか1路線	道路改良 L=1.2km	広島市	■	■	■	■	■	650	—	
	A01-004	街路	一般	広島市	直接	広島市	S街路	改築	段原蟹屋線ほか1路線	道路改良 L=0.6km	広島市	■	■	■	■	■	448	—	
	A01-005	街路	一般	広島市	直接	広島市	S街路	改築	長東八木線（3工区）	道路改良 L=0.6km	広島市	■					185	—	
	A01-006	街路	一般	広島市	直接	広島市	S街路	改築	長東八木線（4工区）	道路改良 L=0.5km	広島市		■				10	—	
												小計						5,148	
											合計							5,148	

交付金の執行状況

(単位：百万円)

	H28	H29	H30	H31	R02
配分額 (a)	138	91	109	283	462
計画別流用増△減額 (b)	0	0	0	0	0
交付額 (c=a+b)	138	91	109	283	462
前年度からの繰越額 (d)	37	138	18	78	262
支払済額 (e)	37	211	49	99	204
翌年度繰越額 (f)	138	18	78	262	520
うち未契約繰越額 (g)	0	11	58	240	392
不用額 (h = c+d-e-f)	0	0	0	0	0
未契約繰越率+不用率 (i = (g+h)/(c+d))%	0	4.8	45.66	66.48	54.14
未契約繰越率+不用率が10%を超えている場合その理由			用地交渉に伴い発生する引渡し時期の問題により用地取得が遅延したため。	用地交渉において、価格問題が収束しなかったため。	新型コロナウイルス感染症拡大防止の影響により、用地交渉が困難となり、契約に至っていないため。



(様式第8)

